

平成 26 年 12 月 11 日 (木) 3 校時

第 6 学年 社会科指導案

新見南中学校 授業者 藤野 栄進

1 本指導過程の目標

原爆投下の様子や戦争が終わるまでの経過を資料から読み取りながら、戦争の意味を追求する。

2 指導手順

教師の働きかけ	学習形態	生徒の応答・活動	留 意 点
1 DVD を見せる	コの字	DVD を見ながら学習シートを埋める。	学習シートを配布し、DVD を見ながら学習シートの空欄を埋めるよう指示する。
2 学習シートの答え合わせをする。	小グループ	グループで教え合いながら、答え合わせをする。	机間指導をして教科書を見ても良いことを伝え、活動の様子を見る。
3 話し合いをしながら 3 つの項目について考える。	小グループ	話し合い 1 から順に生徒の考えを発表する。 ・全部壊れている ・すごい威力だ	発表をなるべくつなぎ合わせるように配慮する。

社会科学習ワークシート

(番) ()

ビデオと教科書を見て、()の中を埋めよう！

- ①アメリカやイギリス・中国は日本に無条件で負けを認めさせる宣言を()宣言) といいます。
- ②原子爆弾を積んだ飛行機は何という名前でしたか？ ()
- ③広島に原子爆弾が落とされたのは、1945年()月()日です。
- ④長崎に原子爆弾が落とされたのは、1945年()月()日です。
- ⑤ソ連が日本に参戦したのは、1945年()月()日です。
- ⑥日本は1945年()月()日に()天皇がラジオを通して日本の降伏を伝えました。

話し合い1

* 原子爆弾の惨状をどう思いましたか？

話し合い2

* どうして日本は、降伏することにしたのでしょうか？

話し合い3

* 朝鮮の人びとはどうして喜んでいるのでしょうか？

板書計画

学習テーマ：戦争はどのようにして終わったのだろうか？

感じたこと	終戦まで	戦争が終わった理由
・悲惨だ	1945 年 8 月 6 日（広島）	・多くの死者が出た
・何もなくなっている	1945 年 8 月 9 日（長崎）	・ソ連が参戦してきた
	8 月 15 日・・・終戦	・戦う力がなかった
	ポツダム宣言を受け入れる	

まとめ：多くの人の命が奪われ、多くの人が不幸になった